

平成30年度きらめく地域づくり申請団体概要

【2月審査分】

(単位:円)

NO	団体名	事業名	事業概要	審査会でのコメント	交付申請額	交付決定額	事業成果概要	交付決定額
1	GIAHSライフ阿蘇	タネのチカラ～タネや苗木を次世代に繋ぐ努力を今～	両併地区のGIATHカフェを周辺の田畑を借り上げ、在来種等の栽培面積を増やす。また、加工品の試作、伝統料理や技などの継承ワークショップ、田んぼ畑ツアーを通じて、村外から訪れる人への広報啓発活動を行う。タネの交換会も実施予定。	阿蘇の在来種はどんな種類があるのか？また、農地はどこを借り上げるのか？	840,000	840,000	耕作放棄地2反で在来品種(タカナ、アカナス、ジギユウリ、和綿、等々)の栽培をし、自家採取した種を拡散するイベントを実施。和綿については全10回のワークショップを実施し、在来種の持つ意味から利用の仕方まで、年間を通じてパラエティーに富んだ内容を発信した他、毎回産地消費メニューのミニ講座を提供しつつ、在来種についての理解を広めた。	751,000
2	あそ望の郷夏祭り実行委員会	あそ望の郷夏祭り	夏祭りを通じてふるさとの再発見、村民の交流を目的とする。		800,000	800,000	8月2日の夏祭りではタヒチアンダンスやバルーンアートショーを実施し、約3000人の来場者で賑わった。	800,000
3	南阿蘇えほんのくにみなみあそっこスマイル事業実行委員会	南阿蘇えほんのくに「みなみあそっこスマイル事業」	生きた言葉を育てる絵本、本と接する機会を作ることを目的とし、移動図書館、絵本列車、文庫活動をする。	移動図書館の時間は？下野、陽ノ丘はどのような状況か？子どもたちに貸出しはできるのか。借りる子どもは多いのか？	906,000	906,000	南阿蘇えほんのくに文庫 6月、9月、12月、3月入れ替え。絵本入れ替え冊数延べ1160冊。地域文庫「えほんのおうち」来館者数1224名 貸し出し数361冊。移動図書館 計36回 会員登録12名、貸し出し冊数108冊	906,000
4	ことあそ編集部	「ことあそあそのこ」第5号の発行	子育て情報誌「ことあそ あそのこ」の発行し、学校などに無料配布する。	情報誌設置場所、次年度の特集テーマは？子ども会議の開催について	640,000	640,000	『ことあそ あそのこ』第5号の2500部発行を実施した。	554,000
5	南阿蘇村観光復興プロジェクト交流協議会	復興イベント「The Day Project Meeting in 南阿蘇村」	熊本地震の爪痕だけでなく、復興の過程で生まれたトレッキングやウォーキングツーリズムなどを取り入れたバスツアーを通じて、協議会メンバーと村内外の南阿蘇ファンが交流できる場づくりを目指す。	収支額内訳の参加費250名となっているが、参加者をどのように集めるのか？4月以外に他の計画があればスケジュールに記載してもらいたい。	1,000,000	1,000,000	4月20日に長陽駅で前夜祭イベント、4月21日に各復興リーダーがガイドとして村の復興の進捗状況を見て回りながら交流を行うバスツアーを実施。また、阿蘇をどうやって盛り上げていくか、建設的な語り合う場を設けた。(250名参加)	780,000
6	青葉の季節のアートフェスタ実行委員会	青葉の季節のアートフェスタ	村内18の各工房アトリエが会場となり、会員の作品展示を堪能できるイベントを実施する。		900,000	900,000	村内18の各工房アトリエが会場となり、全体で2160人程度来場。	900,000
7	両併青壮年部	両併夏まつり	両併青壮年部が両併夏祭りを毎年8月14日に開催している。肥後にわか、子どもたちによるダンス、花火大会、ミニコンサートなど実施予定。		500,000	500,000	来場者約500名。村外からの来場者も多く来場された。地元小学生、中学生もまつりのステージ踊りなどで参加し、地域全体でまつりを作り上げることができた。また、このまつりを通じて、新規に青壮年部に加入した若者もあり、若手の育成にも繋がっている。	484,000
8	白川活性実行委員会	第6回 南阿蘇白川水源祭	南阿蘇鉄道復興に向けて白川水源駅で地域外からの集客に力を入れ、白川地区の観光を強化し盛り上げる。花火大会、地域特マルシェ、特産品の振る舞い等		500,000	500,000	10月28日に南阿蘇白川水源駅で、ヤマメのつかみ取りや抽選会、花火などをイベントを実施し、地域内外から約1500人を集客した。	500,000
9	下田区夏祭り実行委員会	下田区夏祭り	地域の子どもの思い出づくりと、地域住民の交流を目的とした下田地区における夏祭りの実施。		140,000	140,000	8月18日に輪投げゲームや露店、ヤマメのつかみどりなどを実施し、約100人の来場者で賑わった。	140,000
10	南阿蘇インバウンド協会	インバウンド(外国人誘致)事業・FIT(少人数旅行者)8倍増事業	外国人旅行者誘致に前向きな村内の事業者を結集して講習会等を実施し、外国人旅行者を受け入れられる南阿蘇村を目指す。	パンフレットは台湾向けなのか？外国語対応できる人の確保状況は？	900,000	900,000	営業活動で知り合った旅行会社からの誘客で1000人以上の来村。さらに、熊本・高雄交流促進アドバイザー朱氏との誘客活動及びサイクリングツアーの受け入れ事業(60名)に取り組んだ。	776,000
合 計					7,126,000	7,126,000		6,591,000

2月審査会における不採択事業 1団体  
支援事業中止届 1団体

斜線は継承事業であり、書類審査のみためコメント無し